

3000 万人署名 各地でこんな取組みが—③ (各種の報告から／太字は主な特徴)

- 埼玉県** 「オール埼玉総行動実行委員会」、①署名目標 200 万人、②年末に各自治体に「9条改憲反対」の要請行動、③6月3日に1万5000人超の大集会とパレード。各自治体首長、県議、市町村議にも参加呼びかけ。県内15小選挙区に「地域連絡会」を1年がかりで結成。
- 北海道** 「安倍9条改憲 NO! 釧路市民アクション」、当面2万筆目標。百均の吊下げ型名刺入れに「安倍9条改憲 NO! 憲法を生かす全国統一署名をお願いします」のカラー名刺を入れ玄関先で活用。住宅地図で公営住宅の棟ごとにチェックし再訪問に備える。当面2人一組で行い、経験を集約。
- 国際法律家** 「アジア太平洋法律家協会」執行委員会で「日本の憲法9条に関する声明」採択(12.2)。
- 三重県** いせ9条の会は、2000万人署名の時と同様、地域別に日を決め、戸別訪問で説明していく。
- 神奈川県** 多摩地区で全戸配布をする団体は署名用紙も全戸分用意(PCやプリンターのない家庭も)。
- 滋賀県** 野瀬甲良町長が町議会で「9条改正は必要ない」と答弁(12.7)。
- 宮城県** 「みやぎ憲法九条の会」、「署名用紙を20万枚作る」。
- 北海道** 札幌駅前の署名行動で現役自衛官も署名(12.12)。
- 福島県** 「福島県市民アクション」、「町村ごとに市民アクションを結成、48万人目標」(12.17)。
- 福井県** 「3000万署名運動をすすめる福井県実行委員会」、20万人目標、署名組織は現在9市8町。
- 宮城県** 「安法制の廃止を求める女性議員・元議員有志の会」に県内女性議員・元議員の過半数が参加。
- 鳥取県** 新日本海新聞の吉岡利固社主、安倍改憲は「平和憲法の特権を自ら捨て去るもの」と批判掲載。
- 神奈川県** 「あつぎ・九条の会」／約260軒の戸建て団地を2人で5回に分け訪問。曜日や時間帯を変えたが在宅は約100軒。町名と名前を名乗り「自衛隊員の命を危険にさらす改憲は止めたい」と訴え、約4割が署名、6割は「分からない」「もう少し考えたい」。12人が九条の会の会員に!
- 大分県** 右翼や警察をかわし、1人で街角で署名を呼びかけている〇〇さん、281人が署名(1.25)
- 共同センター** 「署名BOX」販売中(@600円、シール2種付き、送料1200円、Fax: 03-3260-9140)。
- 新潟県** 県内の9条の会はQ&Aやカラーチラシ10万枚作成。新潟大学9条の会「3000万署名と3000万対話が必要」。阿賀野市9条の会「全戸訪問を」。「全国市民アクション@新潟」スタート(1.28)。
- 岐阜県** 中1女子2人「がんばって」、女子大生「手伝うことがあれば…。活動をレポートしたい」(1.29)。
- 全日本視覚障害者協議会** 「点字署名用紙」を制作、すでに120人以上が署名(1.30)。
- 青森県** むつ市「憲法九条を守る! 署名運動下北地域実行委員会」は市町村長・議員に公開質問状を送付。
- 福岡県** 「平和をあきらめない北九州ネット」は署名25万人目標に、各行政区に市民アクションづくりを進めている。門司区では九条の会呼びかけ人(73歳)が小学校区内を各戸訪問中。
- 福島県** 福島市蓬萊地域では、組をつかって市営・県営住宅を各戸訪問している(2.3)。
- 京都府** 「全国市民アクション・京都」は目標60万人。伏見の桃山南学区では署名用紙を3600軒に全戸配布、毎日返信が寄せられている。
- 岐阜県** 「オール岐阜5区市民の会・中津川」が5台10人で9条改憲反対の自動車パレード(2.12)。
- 栃木県** 「小山・九条の会」、中学時代の同級生5人の連名で、同級生全員に署名を呼びかけた(2.12)。
- 山形県** 「憲法九条を守る西山形の会」世話人〇〇さん(84)は山形市西山形地区630世帯の8割を訪問、500人超から署名を集め、「あと1人、2人、5人でも」と回っている(2.16)。
- 東京都** 「戦争法NO! ねりま実行委員会」で「区内21全駅宣伝」(2.22)。目標10万、現1万8千人(2.16)。
- 東京都** 「戦争はいやだ調布市民の会」で年金者組合の第5回戸別訪問に7人参加。累計3707筆(2.16)。
- 広島県** 「第九条の会ヒロシマ」は中国新聞朝刊(約70万部)に署名用紙を入れた意見広告を掲載(2.16)。
- 山梨県** 「山梨市民アクション」、**「戸別訪問が最も効率的。①予告とお願いのチラシ+署名用紙をポス**

ディング→②1週間後に広報車で訪問予告→戸別訪問”。県内の目標 25 万人（人口の 30%）。

兵庫県 「市民アクション・尼崎」、目標 99,550 人、到達 25,801 人（25.9%/2.28 現在）。

オーストラリア 日本人 9 人（署名用紙）、外国人 15 人（英文署名）の国際署名の郵便が到着（3.2）。

青森県 「3000 万署名を弘前で進める会」、ビラを各戸配布（2 回目からタイトルを「戦争する国にしない署名にご協力を」に変えた）、数日後に回収。住民との賛成・反対の対話も増えている。

東京都 「東久留米九条の会」、はがき型署名用紙（3 人分、受取人払）の全戸配布を計画中。

宮崎県 「宗教者九条の和 延岡」の僧侶、寺の戦死者の位牌と遺影の前に「もう二度と戦死者を出さない為の署名活動に御協力ください」との呼びかけ文と 3000 万人署名用紙を置いている。

新潟県 「魚沼 9 条の会」、市全体の署名目標 1 万で 2 月中に 3 割超。全市議や宗教団体に協力要請。

神奈川県 「厚木市依知憲法 9 条の会」、自治会の同じ班の約 8 割が署名、隣の班、街区へと訪問を拡大、カラーチラシを配布し、数日後に署名をお願いするスタイルで、1 人で 2 月末に 200 筆超。

石川県 元学長、歌手、弁護士、宗教者など 22 人と 30 団体で「市民アクション・いしかわ」結成(3.19)。

東京都 I さん、友人 38 人に署名用紙を郵送、手紙は「親たちに『なんで戦争が止められなかったの?』と、かつて聞いたことを、私たちが子どもや孫たち世代に問われることがないようにと思っています。この国の歴史始まって以来という署名の数を集めようと呼びかけられています。(中略)私は 2 人の孫から始めました(後略)」。今日までに 17 人から 103 筆が届く(3.26 付 news より)。

千葉県 松戸市の T さん、「住宅地には事前に署名用紙とお願い文書を封筒に入れてポストインして、後日訪問。回収して歩くのはなかなか大変で、数日経っても封を開けていなかったり、断られることもあるが、根気強く歩くことが大事と思います」(同上)。

山梨県 「武州・白州 9 条の会」、憲法ミュージカルの舞台に立った 1 人は、雨や雪の日でも交差点に立ち、もうすぐ 1000 日に。北杜市には各町に 9 条の会があり、「オール北杜」として活動(3.17)。

東京都 「荒川市民アクション」集会、「年賀状の宛先に郵送、拡散されて返送されてくる」「買い物かごに署名を入れ、1200 人分を集めた。一人でもできることはある」など(3.19)。

北海道 「平和憲法を生かす苫小牧連絡会」など、大横断幕「9 条の力を国中に響かせよう」で街宣(3.23)。

埼玉県 蕨(わらび)市議会「憲法第 9 条改正発議の慎重取扱い」を求める意見書を 9 対 8 で可決(3.23)。

山形県 「県内 30 万人達成をめざす交流集会」で、労組「1 人 20 人の目標で 40 人分の署名用紙を配付」、個人「元日を除き毎日署名に取り組み、(1 人で) 600 人を超えた」など(3.24)。

富山県 県内「9 条の会」、「毎週土日組で地域に入り、7500 目標で 1700 に到達」、「結果を地図に落とし 4000 目標で 1224 人が署名」、「遺族会を訪ねると、ほとんど署名してくれる」(3.24)。

新潟県 新潟市、柏崎・刈羽などの「9 条の会」、「地域で 5000 人を目標に全戸訪問を計画、毎週水曜に行動、論破しようとしなさい」、「事前に署名用紙と依頼文、封筒を各戸に届け、1 週間後に訪問して封筒を受け取る」、「小中学校単位で取り組み、各党市議の後援会で訪問」など(3.24)。